

現庁舎用地複合公共施設における市民参加の経過及び今後の予定について

I 市民ワークショップ

1. 第1回ワークショップ(令和6年1月実施)

詳細は参考資料 p5-11 参照

⇒集約される各機能同士の関わり等について意見をいただいた。※令和6年第1回定例会で報告済

開催日時(令和6年1月)	会場	参加人数 (うちオンライン参加人数)
25日(木)午後6時30分～	市役所書庫棟会議室	27人(4人)
26日(金)午後2時～	福祉センター第3会議室	30人
27日(土)午前10時～	市役所第1・2委員会室	23人(3人)
27日(土)午後2時～		20人(2人)

■ワークショップでいただいたアンケート結果(回答者数86人)

①現在利用している施設や主な利用方法
 恋ヶ窪公民館・図書館、福祉センター利用者の順に回答は多く、利用としては、会議、講習会、ダンス、音楽演奏の順に多かった。また、備品としては、机・椅子、音響施設、ホワイトボード、プロジェクターの使用が多かった。

②複合公共施設の設備等に求めるもの
 ウォーターサーバー、使いやすい水回り、給湯機器を求める声が多かった。

③その他いただいた意見
 開放的で世代を問わず人が集まる施設、施設の多様な利用用途、防災機能や身障者等に優しい設計といったご意見をいただいている。

方向性

設備等に求めるものとしては、今後の施設の運用や備品等の調達として検討
 その他意見については、設計計画(誰でも入りやすい施設を意識したフリースペースの配置、防災機能、身障者等への配慮)として検討

2. 第2回ワークショップ(令和6年4月実施)

詳細は参考資料 p12-16 参照

⇒第1回ワークショップの意見を踏まえた機能配置イメージを提示し、配置計画の絞り込みをするための意見をいただいた。また、施設の内外装のイメージについても意見を伺った。

開催日時(令和6年4月)	会場	参加人数 (うちオンライン参加人数)
19日(金)午後1時30分～	市役所第1・2委員会室	17人(2人)
19日(金)午後6時～		8人(2人)
20日(土)午前9時30分～		15人(1人)
20日(土)午後1時30分～		13人(2人)

■ワークショップでいただいた主な意見

【施設の内外装に関する意見から連想される4つのイメージ】
木や花などの自然 人や街などとのつながり 和や伝統 親しみや変化・挑戦

方向性

今後の施設計画として検討

なお、機能配置イメージについては、報告資料 No.2-3 を参照

II ヒアリング・アンケート

1. 障害者団体ヒアリング(令和6年3月実施)

詳細は参考資料p17-22 参照

⇒障害者の視点に立った複合公共施設に求める機能・設備等についてヒアリング等を実施

※1月に実施した内容は令和6年第1回定例会で報告済

開催日時(令和6年)	会場	参加団体
1月18日(木)	cocobunji プラザセミナールーム	8団体
3月27日(水)・29日(金)	市役所書庫棟会議室	6団体

■ヒアリングにおける主な意見

【基本設計に関係する意見】

- ・災害・避難時において、ひとりでも行動ができる分かりやすいサイン表示や、シンプルな動線
- ・1か所に集約された窓口(総合窓口)や車椅子利用者も利用しやすい高さのカウンター配置
- ・多目的トイレの配置数や視覚障害者に配慮したトイレサイン表示の工夫
- ・雨に濡れずに移動できるような駐車場
- ・静かに読書ができる環境の配慮

方向性

まとまったフリースペースの配置による分かりやすい動線の確保や窓口の集約、身障者に配慮した駐車スペース、「静」と「動」を配慮した図書館配置等として検討

【今後の運用等に関係する意見】

- ・合理的配慮を行うスタッフの配置
- ・外に出るきっかけになる自由に使える場
- ・クールダウンスペースの確保

方向性

今後の施設の運用や備品等の調達として検討

2. 図書館運営協議会委員へのヒアリング(令和6年2月実施)

⇒施設の運用を見据えた施設計画に係るご意見を伺った。※令和6年第1回定例会で報告済

開催日時(令和6年)	会場
2月6日(火)	恋ヶ窪公民館

■ヒアリングにおける主な意見

【基本設計に関係する意見】

- ・管理の点からも図書館機能を1か所に固めて配置
- ・通り抜け型フリースペースの配置は緩衝空間となるため「動」と「静」の区分けがしやすい
- ・図書機能とフリースペースを活用した自由度の高い利用者の居場所を考慮
- ・外からも利用している様子が見えるような形状

方向性

誰でも入りやすい施設を意識して、図書館機能を1階に集約、かつフリースペースとの連携もとりやすい配置とし、「静」と「動」については、配慮した図書館配置等として検討

【今後の運用に関係する意見】

- ・ブックディテクションシステムによる管理・運用
- ・閉架書庫の環境管理(書棚・湿気対策)

方向性

今後の施設の運用や備品等の調達として検討

3. 公民館運営審議会委員へのヒアリング(令和6年3月実施)

詳細は参考資料p23 参照

⇒施設の運用を見据えた施設計画に係るご意見を伺った。

開催日時(令和6年)	会場
3月6日(水)	恋ヶ窪公民館

■ヒアリングにおける主な意見

【基本設計に関係する意見】

- ・屋上に折り畳み式の屋根や人工芝の整備、水遊びができる設備(給排水設備)の配置

方向性

緑を生かした屋上の有効活用の視点で検討

【今後の運用に関係する意見】

- ・利用者がふらっと立ち寄り、たまたま出会う活動が広がっていく地域のインキュベーション(活動のサポート・育成など)となる機能
- ・1階のフリースペースに、世代を問わず自由にコミュニケーション(交流)ができるサロン機能

方向性

今後の施設の運用や備品等の調達として検討

4. 登録利用団体ヒアリング(令和6年4月実施)

詳細は参考資料p24-30 参照

⇒各団体の活動において必要な設備等についてヒアリングを実施

開催日時(令和6年4月)	会場	参加団体(263 団体に案内)
12日(金)・15日(月)	市役所405会議室・406 会議室	22 団体

■ヒアリングにおける主な意見

【基本設計に関係する意見】

- ・大人数でも活動できる広さの部屋 ・小規模な部屋 ・防音環境が整った部屋
- ・活動が見学できる設え ・収納スペースの確保 ・更衣室の確保 ・保育室の確保

方向性

フレキシブルに対処できる諸室の配置や防音対応、フリースペースと諸室の連動を考慮した配置、倉庫の確保、スポーツ施設として必要な更衣室、保育室の配置等で検討

【今後の運用等に関係する意見】

- ・子どもたちが使える空間 ・wifiの設置 ・鏡の設置 ・空調の設置

方向性

今後の施設の運用や備品等の調達として検討

5. 小・中学生アンケート(令和6年5月実施)

詳細は参考資料p31-37 参照

⇒新しい施設(複合公共施設)について、どのような使い方であれば利用したくなるか、現在の施設の利用状況の確認も含めたアンケートを実施した。

実施期間	令和6年5月7日(火)~17日(金)
対象校	第一中学校及びその中学校区内にある小学校(三・五・九小)
実施学年	小学4年生~中学3年生
回答者数	小学校:506人 中学校:41人

■小中学生アンケート結果概要

①現在利用している施設や主な利用方法

- 小中学生ともに、恋ヶ窪図書館の利用が最も多く、次いで恋ヶ窪公民館であった。その他として、本多図書館・公民館の利用が多く、主な利用として、読書や勉強、おしゃべりする場で使うが多かった。

②複合公共施設の機能として求めるもの

- 小中学生ともに、Wifi機能、おしゃべり、宿題や勉強、寝転がれる、飲食ができるといった項目の選択が多かった。
- 小学生からのその他意見としては、運動ができる場、ゲーム等の遊びができる場、工作等ができる学びの場といった声が多かった。
- 中学生からのその他意見としては、カフェ機能、スポーツができる場、自然を感じる事ができる場(公園)といった声が多かった。

方向性

設備等に求めるものとしては、今後の施設の運用や備品等の調達として検討
その他意見については、設計計画(誰でも入りやすい施設を意識したフリースペースの
配置、多機能的な利用ができるスポーツ機能、緑を感じる憩い空間の創出)として検討

III 今後の予定(市民説明会等)

【市民説明会】

⇒市民意見を踏まえ、1案に絞った機能配置イメージを報告

開催日時(令和6年6月)	会場
28日(金)午後7時～	市役所第1・2委員会室
29日(土)午前10時～	

※手話通訳・オンライン中継あり(事前申し込み)

※説明会配布資料及び広報誌、団体等意見概要は、6月28日に市HPでも公開予定

【広報誌の発行】

・発行時期:令和6年6月中旬頃

・掲載内容:第2回ワークショップ及びヒアリング・アンケート結果の概要、市民説明会のお知らせ

・発行時期:令和6年8月中初旬

・掲載内容:市民説明会の開催概要

なお、配布先は、現庁舎近隣住民の方や施設利用登録団体への配布に加え、学校・市内公共施設への配架を予定